

平成26年度事業報告

I. 総括

◆平成26年の主要観光施設の入り込み状況・温泉地の入湯客数（観光客入込動態調査）を見ると、前年の大型イベント・行事あるいは出雲大社の大遷宮効果も一段落し、一部の施設等を除き対前年を下回って推移した。

◆一方、山陰道や山陰近畿自動車道の延伸、又中国やまなみ街道（中国横断道尾道松江線）の全線開通、スカイマーク便の就航や増便化などによる交通インフラの利便性の向上とともに、県内を広域的に周遊する定期観光バスの運行などより周遊しやすい環境整備が進んだ。

◆又、9月には鳥取・岡山共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」がオープンし、両県の観光PR、物産販売、商談等首都圏からの誘客や発信拠点としての活用が始まった。

◆三朝温泉開湯850年や50回目を迎えたしゃんしゃん祭り、花回廊開園15周年など周年事業の取り組みや、県内各地においても湖山池ナチュラルガーデンのオープン、湖山池遊覧船の就航、塩谷定好写真記念館の開館、さらには超小型モビリティの導入など新たな魅力づくりの取り組みが進むとともに、砂の美術館の「砂で世界旅行ドイツ編」のスタート、水木しげるロードリニューアル計画の推進など大型観光地のさらなる魅力付けにも取り組まれている。

◆さらにグリーンツーリズムやエコツーリズムなどの分野では、鳥取ならではの優れた自然環境や伝統文化、きめ細やかな県民性を活かした着地型体験メニューの開発や民泊事業への関心など教育旅行も含めた鳥取ならではの滞在型観光の推進も徐々に進展が図られている。

◆県においては、鳥取県観光振興条例に基づく「ようこそようこそ鳥取県運動取り組み指針」の改訂に取り組みられ、向こう4年間（平成27年度～30年度）の観光振興のあり方や目指すべき方向、具体的な取り組みが示されたところである。

◆そのような中、CMにも登場したベタ踏坂は、水木しげるロードと併せて全国区の話題として集客効果を発揮した。話題性やストーリー性などは観光素材の付加価値を高める上で、欠くことのできない視点であり、時宜を得た誘客キャンペーンなどとタイミングよく連動することにより、効果的な情報発信が行いやすくなる。その意味において、平成26年度は「鳥取においてよキャンペーン」「鳥取県ウェルカニキャンペーン」「飛行機に乗って鳥取へ行こうキャンペーン」、又WEBを活用した「山陰大周遊キャンペーン」など通年でのキャンペーン展開を行ってきた。

◆観光連盟は、平成25年度から公益社団法人に移行したところであるが、観光誘客促進による県経済や地域の活性化という公益目的達成と会員連携による会員メリットへの還元という使命をより明確に果たしてゆく必要があり、その意味においても会員意見がダイレクトに繁栄される組織としての運営に努める必要がある。

◆観光連盟においては、平成27年度からの3カ年をスパンとした一貫性のあるテーマ施策に取り組むと共に、4月から始まったコナンミステリーツアーや三徳山、三朝温泉の日本遺産への認定といった話題性のある素材を、タイムリーに県内外へ鳥取の魅力としてアピールすることに努めることとしている。

II. 各事業の実施報告

1 地域受け地づくり対策推進事業

* () 内は最終予算額

(1) 地域観光魅力づくり支援事業	決算額 6,898,871円(7,800千円)
-------------------	-------------------------

- ◇会員からの情報収集や商品企画への相談、支援を行うとともに2次交通を含めた着地型旅行商品の旅行会社への販促活動を行った。又、開運八社巡りの企画実施に当たるとともに、県外イベント等での旅行相談など情報発信に努めた。(含 AGT 派遣受入人件費、活動費)
- ①AGT 派遣を受け、県内会員の商品企画への支援、研修会講師としての派遣、各観光プロモーターの活動支援を行うとともに、中四国・九州方面のプロモーション活動に従事した。
 - ②干支にちなんだ神社を含めた開運八社巡りを引き続き実施するとともに、24年度から始めた「招運良い宮巡り福紗」を引き続き販売し、自由に短時間で参詣できるアイテムとして活用を図った。(開運手ぬぐい1,812枚、開運袱紗349枚販売)
 - ③日野郡広域交流促進協議会にオブザーバーとして関わり、商品造成やモニターツアーの催行など必要なアドバイスを行うなど、会員からの種々の相談等にその都度観光プロモーター含め専門的立場からの支援活動を行った。

(2) 広域観光機能強化事業	決算額 4,052,089円(4,021千円)
-----------------------	--------------------------------

◇鳥取・島根両県全域をエリアとする山陰観光推進協議会に両県観光連盟も構成員として参画、事業推進に当たった。

〈主な事業〉

- ①山陰観光情報説明会の開催(平成26年9月2日 於名古屋)
- ②レンタカー付旅行プラン造成支援事業及び滞在型観光バスツアー造成支援事業
- ③山陰海岸・隠岐ジオパーク旅行商品造成支援事業
- ④旅行雑誌等による両県のPR
- ⑤温泉マップの増刷、WEB版の作成

◇鳥取・岡山広域観光協議会に参加し、事業推進に当たった。

〈主な事業〉

- ①両県共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」での観光PR(平成26年11月7日、平成27年3月6日)
- ②鳥取・岡山ドライブマップの改訂(50,000部)
- ③高速道路SAでの観光PR(平成26年9月20日、平成27年3月14日 加西SA下り線)
- ④両県ポータルサイトに掲載するモデルプランを作成した。

◇広く県内外へ旬の観光情報発を発信することと観光ニュースを毎月発行(1,700カ所へ配信。又各プロモーターもメール等により1,500カ所へ配信している。)した。

(3) 観光人材力強化向上事業	決算額 2,152,877円(2,400千円)
------------------------	--------------------------------

◇連盟会員の要請に基づき、事務局職員及び観光プロモーターを講師として派遣するとともに、会員が行う人材育成研修に対し、引き続き支援事業を実施し、受け地としてのもてなしの向上やガイドのスキルアップ研修等を促進した。

〈 観光人材育成支援事業の実績 〉

第2種会員3団体 延べ4事業 受講者数述べ50名

◇連盟主催事業として以下の研修会を開催した。

①「着地型観光の未来とインターネットマーケティングの活用」

- ・開催期日 平成26年8月29日（金）
- ・開催場所 倉吉未来中心
- ・講師 カタリズム（株）代表者 山野 智久氏
- ・受講者 52名
- ・概要 講師は国内最大手のレジャー予約サイト「アソビュー」を運営する起業家。物見遊山から意味のある体験交流へというトレンドに則した着地側の取り組みとそれをいかに販売ルートに乗せるか、又そのための検索プラットフォームの課題は何かといった最新のマーケティング手法について学ぶ機会となった。

②観光まちづくりリーダー育成プログラム「とっとり旅づくり塾」

- ・開催期日 平成26年10月29日（水）、11月13日（木）、12月12日（金）
- ・開催場所 県民文化会館ほか
- ・講師 じゃらんリサーチセンター センター長 沢登 次彦氏ほか5名
- ・受講者 33名
- ・概要 地域観光を担うリーダー育成を図るため、体系的に学べる機会とした。3回、延べ6名の講師を交え、グループワークを重ねることで、各受講者のポジションにおける課題や将来イメージ、到達手法など具体的に深めることができた。参加者アンケートで高評価が得られ、次年度も「第2期旅づくり塾」として開催予定

③平成26年度観光地域づくり人材育成研修「選ばれる観光地経営のために」

- ・開催期日 平成27年1月30日（金）
- ・開催場所 倉吉未来中心
- ・講師 近畿大学経営学部教授 高橋 一夫氏
- ・受講者 42名
- ・概要 副題を「海外のデスティネーションマネジメント組織（DMO）から考えるこれからの鳥取県観光」とし、多くのステークホルダーで構成される観光地経営を日本型DMOという経営手法で解決に導いてゆく考え方を学んだ。又グループワークの時間も設け、参加者同士の意見交換も行えた。

（4）教育旅行誘致促進体制整備事業 決算額 5,701,830円（5,728千円）

◇教育現場で広く取り入れられつつある体験型教育旅行を鳥取県内に誘致促進するため、県

内の関係団体との連絡調整、旅行会社、学校関係者の誘致活動、先進地事例研究等に取り組んだ。

①県内視察研修及び情報連絡会の開催開催〔とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会と共催〕

- ・開催日 平成27年3月5日（木）～6日（金）
- ・参加人員 38名
- ・研修日程

初日 むきばんだ史跡公園、白鳳の里、大山森の国の施設運営状況、米子市観光協会、大山ツアーデスクのツアー造成の取り組み、西部の地域おこし協力隊の活動などヒアリング、質疑意見交換を行った。

2日目 倉吉市関金町での農家体験（3グループ）の後、「グリーンスクーレせきがね」においてとっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会の活動報告、観光連盟より地方創生関連事業及び27年度以降の教育旅行誘致促進体制について説明と意見交換を行った。

- ・成果 県内各地域でグリーンツーリズムやエコツーリズム、民泊も含めた教育旅行の誘致など体験系プログラム開発、商品展開に取り組む事業者の交流機会となり、参加者アンケートによっても、横の連絡機会を望む意見が多い。平成27年度に教育旅行誘致のための県内組織をつくることとしており、その役割が期待される。

②体験型教育旅行の誘致活動

- ・学校・修学旅行協会・旅行会社の現地研修会を実施した。
- ・大阪市菅北小学校ほか8団体、延べ32名受入

③情報発信機能の強化

教育旅行ガイドブックを改訂、増刷し、学校関係者、教育旅行を扱う旅行会社に配布するとともに、簡易版1000部を新たに作成し、PR用資料として活用できるようにした。

◇「とっとりスタイルエコツーリズム」教育旅行誘致促進事業（新規）

- ・事業趣旨；本県で宿泊を伴う教育旅行を行う学校を対象に宿泊費助成を行う。
- ・支援内容；宿泊延べ人数×1,000円を補助するもの（1団体上限30万円）
- ・支援実績；対象学校数及び対象人数・7校、797名

《参考》近年の県内への修学旅行催行実績及び予定

H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
2校	1校	5校	6校	9校	3校

◇行き先地の変更は学校側、父兄側の事情なども絡み、必ずしも容易ではないが、民泊の推進や体験プログラムの充実、プラットフォームづくりなど明確な目標と行程を定め、広域的に推進できる体制が求められる。特に現在徐々に増えつつある民泊の安全管理や品質の向上、グリーンツーリズムやエコツーリズムなどで展開されつつある体験交流

プログラムづくりなどの点から線、面への広がりや安全管理などの課題も見えてきており、平成27年度は「鳥取県教育旅行誘致協議会（仮称）」を設立すると共に専任の教育旅行誘致コーディネーターを配置し、誘致実績の飛躍的な向上を図ることとしている。

(5) 観光事業優良従業員表彰	決算額 51,861円(100千円)
------------------------	---------------------------

観光事業優良従業員の業績を評価し、5月30日の通常総会において表彰を行った。

表彰者数	優良従業員	14名
------	-------	-----

(6) ニューツーリズム推進事業	決算額 3,300,461円(3,871千円)
-------------------------	--------------------------------

とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会から事務局運営を受託、職員1名を配置し、人件費の支払い、適正な事務処理指導に当たるとともに、教育旅行の受け地づくりの観点から協議会との合同県内研修及び意見交換を行い、今後の展開や課題についての共通認識を図った。協同して事業展開を行うことで、連盟会員と協議会会員との交流や情報交換の場づくりともなり、今後とも一つのプラットフォーム的な機能の発揮が期待される。

2 観光客誘致対策旅行商品強化事業

(1) AGT招致事業	決算額 2,601,476円(3,100千円)
--------------------	--------------------------------

観光プロモーターを中心に、首都圏、中京圏、関西圏、中四国・九州圏を対象に県外旅行会社の旅行商品造成担当者や販売担当者の現地研修を実施した。（ジオツアー分・教育旅行分含む） *観光プロモーター活動報告に実施状況詳記

[現地研修]

首都圏	4回(11日間)	15名
中京圏	10回(24日間)	21名
関西圏	11回(21日間)	88名
中四国・九州圏	2回(4日間)	6名

(2) 観光情報説明会等開催事業	決算額 1,913,479円(3,700千円)
-------------------------	--------------------------------

首都圏、中京圏、関西圏、中四国・九州圏を対象に旅行商品を造成するために有効な情報を伝えるための説明会を実施した。平成26年度は、首都圏においては、鳥取県観光客誘致促進協議会との合同で、中京圏においては鳥取・島根両県で構成する山陰観光推進協議会合同説明会を開催した。又関西圏においては、関西本部交流室において春季及び秋季説明会と2回開催すると共に、久しく開催していなかった広島、福岡における説明会を開催した。

各圏域ごとの観光情報説明会は広く連盟会員の参加の下に、5月と9月に集中開催する考え方としているところ。

[観光情報説明会]

- 首都圏 中国 5 県観光情報説明会で最新情報を説明 3 回
鳥取県観光客誘致促進協議会との合同による首都圏主要各社との意見交換会
2 回
- 中京圏 山陰（とっとり・しまね）観光情報説明会 1 回
・開催期日；平成 26 年 9 月 2 日（火）
・開催場所；名古屋市中村区「キャッスルプラザ」
・参加状況；旅行会社 34 社（66 名）地元事業者 75 名、両県職員等 27 名
- 関西圏 春季観光情報説明会
・開催期日；平成 26 年 5 月 9 日（金）
・開催場所；鳥取県関西本部交流室
・参加状況；旅行会社 33 名、地元関係者 47 名
- 秋季観光情報説明会
・開催期日；平成 26 年 9 月 3 日（水）
・開催場所；鳥取県関西本部交流室
・参加状況；旅行会社 30 名、地元関係者 40 名
- 中・四国、九州圏
福岡地区観光情報説明会
・開催期日；平成 26 年 9 月 9 日（火）
・開催場所；ソラリア西鉄ホテル
・参加状況；旅行会社 15 名、地元関係者 20 名
- 広島地区観光情報説明会
・開催期日；平成 26 年 9 月 10 日（水）
・開催場所；ホテルサンルート広島
・参加状況；旅行会社 19 名、地元関係者 28 名

(3) ジオツアー造成推進事業	決算額 3,328,087 円 (6,000 千円)
-----------------	----------------------------

◇「山陰海岸ジオパーク」旅行会社等商品造成推進委託業務

- ① 県外の旅行会社を現地に招致し、ジオサイト等の案内を行うとともに、意見交換会を実施、各サイトに対する意見聴取等を行った。それらをジオエリア市町村の着地メニュー造成に活かすことで、ジオウオーク、クルージング、シーカヤック体験、さらに湖山池遊覧や湖山池一周ウォーキングなど見所や体験メニューの充実が次第に図られてきている。
- ・現地招致 延べ 17 回 68 名（2 の（1）に含む）
- ② 旅行商品造成支援事業として次のとおり、パンフレット作成、メディア掲載などの支援を行った。
- ・京都新聞旅行センター「浦富海岸ジオウオーク」など 5 社

(4) 観光プロモーター活動事業 決算額 25,131,916円(25,406千円)

関東圏、中京圏、関西圏、中四国・九州圏を担当する4名の観光プロモーターが、旅行会社の企画造成箇所、店頭販売箇所を日常的にセールスで訪問、本県の基本的な観光情報、新たな旬の情報を提供し、旅行商品造成と販売促進のプロモーション活動を積極的に展開してきた。

又、各圏域の動向を県内に的確に提供し、旅行ニーズに則した魅力ある観光地づくりに役立てるとともに会員からの要請に応じ同行セールスや研修講師としても積極的に対応した。

旅行業界での多年の経験や広い人脈などが会員の日々の観光振興の活動にしっかり活かされるよう引き続き県内各観光地との密接な協力関係を築くことに努める。

*活動詳細は後出

(5) ぐるっと山陰誘客促進事業 決算額 22,940,000円(25,000千円)

◇県外からの誘客促進と観光素材集掲載箇所への立ち寄りを促すため、宿泊旅行商品を造成する旅行会社に対して、経費の一部支援を行った。

◇事業実施体系は次のとおり

①「きなんせとっとりツアー誘致事業」【第1期：4月～12月催行】

②「きなんせとっとりツアー誘致事業」【第2期：1月～3月催行】

*平成26年4月から貸切バス新運賃・料金制度が改定されたことから通年で実施

③「きなんせとっとり商品造成支援事業」

事業区分	商品造成支援事業	バスツアー誘致事業
補助の条件	◇鳥取県素材の露出・情報ページの掲出に関わるパンフレット作成 ◇販促目的の現地研修、店頭販促費等	◇県外出発、県内宿泊のバスツアー ◇連盟作成の素材集より1以上の採択 ◇1団体20名以上
補助期間	◇平成25年12月～平成26年12月	◇平成26年4月～平成27年3月
補助内容	◇1事業所当たり500,000円を上限	◇バス1台当たり30,000円 ◇1事業所当たり150,000円上限
事業費	5,000千円	20,000千円
予算執行状況	4,400千円	18,540千円
実施状況	24件	434件、バス台数582台、19,940人
その他	◇廃線トレッキング、ブナの森ハイキング、らっきょうの花ウオーキング、大山ふれあい田舎暮らし4日間など	◇県内2泊以上 11件 ◇出雲大社を含むもの；152件(35%)

3 観光客誘客キャンペーン事業

(1) ようこそようこそ鳥取誘客キャンペーン事業 決算額 13,520,766円

(32,344千円)

◇会員と連携して、鳥取自動車道、松江自動車道や尾道松江道開通等を踏まえ、旅行会社店頭、高速道SA、大型SC等での観光資料、ノベルティの配付、着ぐるみや観光大使によるPRなど主に個人客の誘客活動を展開した。

ア 県外AGT店頭キャンペーン事業

各圏域の旅行会社店頭で、成約者へのノベルティ提供やパンフレット配布、ゆるキャラによる鳥取県観光の店頭キャンペーンを実施し、旅行会社来店者に鳥取県観光をPRするための活動を行った。

【店頭キャンペーン】

首都圏	JTB首都圏トラベルゲート有楽町など	19箇所
中京圏	JTB東海伊勢支店など	3箇所
関西圏	日本旅行Tis大阪支店など	6箇所
中・四国、九州圏	KNTツーリストイオン広島祇園店	1箇所

*詳細は後出

イ 「鳥取においてよ プレゼントキャンペーン」

- ・実施目的；平成26年4月からの消費税増税による旅行需要の冷え込みの懸念から、県内宿泊された方にお得なプレゼントが当たるキャンペーンを行い、誘客につなげる趣旨
- ・実施期間；平成26年4月18日～6月15日
- ・内容；県内宿泊された方が、応募用紙に宿泊証明印をもらい、応募。先着100名に特産品をプレゼント
- ・予算；平成25、26年度両年度予算対応
- ・実施結果；355名の応募有り。アンケート調査も実施

ウ 鳥取県ウエルカニキャンペーン（8月補正分）

- ・実施目的；客足の落ち込む秋冬の観光客誘致を図るため、「カニの水揚量日本一」を全面に打ち出したキャンペーンを実施するもの
- ・実施期間；平成26年10月1日～平成27年2月28日
- ・内容；期間中毎月抽選で100名の方に鳥取のカニをプレゼント（合計5千名）
- ・予算額；6,000千円（非常勤職員1名分の人件費含む）
- ・実施結果；応募総数5,410通（大阪府、兵庫県、広島県などの順で50代、60代が多かった。）

ガイドブックの作成配布、知事等による「蟹取県」宣言など広報宣伝実施

エ 飛行機に乗って鳥取県にグループ旅行キャンペーン（12月補正分）

- ・実施目的；航空路線拡充に伴い、飛行機利用の促進と観光客誘致を図るため、グループ旅行を対象とした誘客キャンペーンを実施するもの

- ・実施期間；平成26年11月22日～平成27年3月8日
- ・内 容；4名以上のグループで県内1泊以上を対象に先着3千名に最大5千円をキャッシュバックするもの
- ・予 算 額；18,344千円（非常勤職員1名分の人件費含む）
- ・実施結果；承認数37件、対象人数226人
専用HP開設、各種媒体、イベント等における広報宣伝実施

オ 「おいでよ鳥取キャンペーン」連泊特典企画

- ・実施目的；滞在型観光推進の一助として、県内連泊者対象とした特典企画を実施するもの
- ・実施期間；平成26年10月1日～平成26年12月31日
- ・内 容；旅行会社店頭（KNT、NTA）で県内2泊以上宿泊者を対象に、先着2千名まで道の駅、農産物直売所で使える500円割引クーポン券を発行
- ・予 算 額；1,000千円
- ・実施結果；利用は27名にとどまった。（平成27年度は、1,000円割引とし、観光客誘致促進協議会との共同事業で通年実施予定）

カ 鳥取自動車道等高速交通網開通等を踏まえた誘客キャンペーン

◇NEXCO西日本中国支社の交通安全キャンペーンとのタイアップ事業

①米子自動車道下り 蒜山高原SAでの観光PRキャンペーン

実施日時：平成26年11月8日（土）9：00～15：00

内 容：観光パンフレット、ノベルティの配布及び、ゆるキャラ、観光大使によるPR、カニの甲羅投ゲーム、アンケート

参加範囲：NEXCO、伯耆町、植田正治写真美術館、観光事業団、大山山麓観光推進協議会、観光連盟

②中国自動車道下り 加西SAでの観光PRキャンペーン

実施日時：平成26年11月15日（土）9：00～15：00

内 容：観光パンフレット、ノベルティの配布及び、ゆるキャラ、観光大使によるPR、カニの甲羅投ゲーム、アンケート

参加範囲：NEXCO、観光事業団、伯耆町、大山町、岩美町観光協会、鳥取道活性化協議会、観光連盟

③山陽自動車道下り 吉備SAでの観光PRキャンペーン

実施日時：平成26年11月29日（土）9：00～15：00

内 容：観光パンフレット、ノベルティの配布及び、ゆるキャラ、観光大使によるPR、カニの甲羅投ゲーム、アンケート

参加範囲：NEXCO、青山剛昌ふるさと館、観光連盟

◇加西SA開設40周年を記念して施設運営会社と共同で観光PRイベントを実施

- ・実施期日；平成26年6月14日（土）加西SA下り線
平成26年6月15日（日）加西SA上り線

- ・内 容；らっきょう栽培開始100周年のPR、足湯（三朝温泉）等
- ・参加範囲；岩美町観光協会、三朝温泉観光協会、三朝温泉旅館組合、三朝町、関西本部、観光戦略課、観光連盟

◇鳥取・岡山広域観光協議会による共同観光PRイベント

- ・実施期日；平成26年9月20日（土）、平成27年3月14日（土）
- ・実施場所；加西SA下り線
- ・内 容；パンフレット、ノベルティー配布、特産品試食・販売、足湯、アンケート等
- ・参加範囲；両県、境港市、津山市、美作市、三朝町、両県観光連盟

キ 大型SCキャンペーン等

集客力の大きい都市近郊の大型ショッピングセンターやイベント会場などにおいて、着ぐるみとのジャンケン大会・記念撮影会、抽選会などを実施。観光パンフレット、ノベルティなどを配布し、鳥取県への誘客、PR活動を行うとともに一部ではアンケート調査も行った。

【SCキャンペーン】

首都圏	横浜砂の彫刻展会場など	8箇所
中京圏	東山動植物園など	9か所
関西圏	イオン茨木など	7箇所
中・四国、九州圏	広島境港かに祭など	5箇所

【東京アンテナショップでの観光キャンペーン】

- ①「鳥取県ウェルカニキャンペーンINとっとり・おかやま新橋館」
 - ・実施期日；平成26年10月11日（土）～12日（日）
 - ・内 容；10月からのウェルカニキャンペーンの告知を中心に特産品抽選会など行い、アンテナショップの活用策の検討の機会とした。
- ②「鳥取県観光キャンペーンINとっとり・おかやま新橋館」
 - ・実施期日；平成26年11月21日（金）～23日（日）
 - ・内 容；ウェルカニキャンペーンに加え、飛行機に乗って鳥取県にグループ旅行キャンペーンのPRを行った。
- ③鳥取・岡山両県共同観光PRイベント（鳥取・岡山広域観光協議会）
 - ・実施期日；平成26年11月7日（金）及び平成27年3月6日（金）
 - ・パンフレット、ノベルティー配布、特産品の試食・販売、抽選会、アンケート調査

(2) JRとの観光キャンペーン事業	決算額 2,000,000円(2,000千円)
---------------------------	--------------------------------

山陰観光連盟山陰路部会事業として、JR、島根県と連携して次の事業を実施した。

(各2,000千円負担)

- ア 「出雲キャンペーン」の強化（４月）
- イ 「プレゼントキャンペーン」の強化（１２月～平成２７年３月）
- ウ 「誘客キャンペーン」キャラバンの実施

（３）とっとり観光親善大使活動事業 決算額 １，８８４，２７０円（１，５５０千円）

県内外の各種PRイベントや旅行会社等訪問の際に本県の顔として観光PRを行う「とっとり観光親善大使」を新たに委嘱し、各種イベント等に派遣し、本県の観光のアピールに努めた。

◇観光親善大使選考会の実施

- ・開催期日；平成２６年８月７日（木）
- ・応募者；１３名
- ・合格者；３名

氏名（ふりがな）	職業
稲井 己幸（いない みゆき）	主婦
倉本 真梨菜（くらもと まりな）	会社員
村岡 千瑛（むらおか ちあき）	会社員

◇委嘱期間：平成２６年８月８日～平成２８年１０月３１日

〔前任：稲井 己幸 谷本 優子 古田 恵理〕

◇委嘱人数：３人

◇派遣回数：７１回〔近年の状況：H23年45回 H24年59回 H25年62回〕

	イベント名称	場所	実施期間
1	米子空港式典	米子市	4/1
2	スポーツ報知取材支援	岩美郡	4/2
3	「にっぽん丸」鳥取港寄港歓送迎セレモニー	鳥取市	4/6～7
4	鳥取県Week（あべのハルカス）	大阪市	4/17
5	鳥取－東京便5便化就航PRキャラバン	東京都内	4/21
6	JR西日本主要駅での鳥取県観光PRキャラバン	兵庫・大阪等	5/2～3
7	浜名湖花博2014「鳥取県の日」	浜松市	5/5～6
8	鳥取県観光情報説明会	大阪市	5/9
9	神戸まつり	神戸市	5/18
10	新千歳空港での観光PR	千歳市	6/6～7
11	モリシア津田沼	津田沼市	6/14
12	加西SA	加西市	6/14～15
13	「旬のとっとり」マスコミPRキャラバン（鳥取すいか）	東京都内	6/19～20
14	那覇空港での観光PR	那覇市	6/20～21

15	イオン茨木	茨木市	6/22
16	鳥取県観光PRイベント in 名古屋駅	名古屋市	6/28～29
17	とっとり観光親善大使募集エフエム山陰ラジオCM収録	倉吉市	7/3
18	中海テレビニュース番組インタビューコーナー収録	米子市	7/8
19	羽田空港等での観光PR	東京都大田区	7/4～6
20	横浜 砂の彫刻展での観光PRイベント	横浜市	7/19～21
21	関東東北じゃらん9月1日発売号における鳥取県中部合同広告掲載	鳥取県中部	7/22～23
22	まんが王国誘客事業（リイド社タイアップ事業）	鳥取県東・中部	7/29～30
23	中国五県観光PRキャラバン	東京都内	8/1～2
24	鳥取・岡山のお勧めドライブルートのWEB紹介ページ制作に係る取材	岡山県・鳥取県	8/7～8
25	神戸市での観光PR	神戸市	8/19
26	二十世紀梨のPR・販売促進活動	大阪市	8/29
27	24時間テレビ37「愛は地球を救う」名古屋会場での観光PR	名古屋市	8/30～31
28	銀座三越鳥取県フェアでの鳥取県観光PRおよび物産展PR	東京都中央区	8/30～31
29	山陰観光推進協議会（とっとり・しまね）観光情報説明会	名古屋市	9/2
30	平成26年度（秋季）関西圏観光情報説明会	大阪市	9/3
31	「ばしふいっくびいなす」鳥取港寄港歓迎セレモニー	鳥取市	9/8
32	平成26年度観光情報説明会	福岡市	9/9
33	平成26年度観光情報説明会	広島市	9/10
34	鳥取懇話会	横浜市	9/13
35	関西CT主催「旧国鉄・倉吉線廃線跡ウォーキングとクラブツーリズム文化祭 IN 鳥取・倉吉」	倉吉市	9/13～14
36	北海道での航空便利用促進PRキャラバン	北海道	9/22～23
37	ツーリズムEXPOジャパン	東京都江東区	9/27～28
38	鳥取県・岡山県共同アンテナショップ オープニングイベント業務	東京都千代田区	9/28
39	中京テレビ放送における鳥取県紹介番組への出演	鳥取市	10/1
40	鳥取県観光PR動画への出演	鳥取市	10/3
41	「イオンモール伊丹」での鳥取県観光PR	伊丹市	10/4～5

42	「おかやま元気まつり」での鳥取県観光PR	岡山市	10/4～5
43	「鳥取に行こう i n 大阪駅」	大阪市	10/4～5
44	岩美町松葉がにマスコミキャラバン	大阪市	10/8～9
45	鳥取に行こう i n 京都駅	京都市	10/10～11
46	沖縄での航空便利用促進PRキャラバン	沖縄県内	10/16～19
47	第60回名古屋まつり会場での鳥取県PR	名古屋市	10/18～19
48	第4回鳥取砂丘 ALLSTARZ 駅伝	鳥取市	11/8
49	第9回ゆるキャラ@カップ in 鳥取砂丘	鳥取市	11/8～9
50	蒜山高原サービスエリアイベント	真庭市	11/8
51	スーパーはくとPRイベント「スーパーはくと&駅プラン『かにカニ日帰りエクスプレス』で鳥取へ」	神戸市	11/14
52	スーパーはくとPRイベント「スーパーはくと&駅プラン『かにカニ日帰りエクスプレス』で鳥取へ」	姫路市	11/15
53	加西サービスエリアイベント	加西市	11/15
54	観光PRイベント	神戸市	11/16
55	鳥取・岡山連携	鳥取県・岡山県	11/19～20
56	怪フォーラム	徳島県	11/23
57	「鳥取県ウェルカニキャンペーン」メディアキャラバン	東京都内	11/27
58	ハタハタフェスティバル	東京都中央区	11/29～30
59	智頭急行開業20周年記念セレモニー	鳥取市	12/3
60	とっとりDAYS!! i n あべのハルカス	大阪市	12/6～7
61	神戸市タイアップによる首都圏での観光PR	東京都大田区	12/17、20
62	スカイマーク米子ー神戸便就航1周年記念イベント	神戸市	12/20
63	2015 早春の鳥取県&千葉県へ 観光PR in 三井アウトレットパーク木更津	木更津市	1/10～11
64	岡山エリアでの鳥取県観光PR	岡山市	1/28
65	日本橋三越本店「フードコレクション鳥取特集」	東京都中央区	2/14～15
66	Tastes of JAPAN by ANA・TOTTORI 共同記者発表	鳥取市	2/24
67	平成27年度中国五県観光情報説明会・観光キャラバン・マスコミ訪問	熊本・鹿児島	2/26～27
68	第27回旅まつり名古屋2015	名古屋市	3/14～15
69	沖縄での観光PR	那覇市	3/27～28
70	テレビ埼玉「ごごたま」の生放送出演	さいたま市	3/27
71	そごう川口店「食のみやこ鳥取県フェア」	川口市	3/28～29

4 情報発信・宣伝事業

(1) 観光情報発信事業 決算額 24,287,053円(21,523千円)

- ◇ホームページの内容充実、最新情報への更新に努めるとともに、フェイスブックによるタイムリーな話題提供などに心がけ、県ホームページとの一元化後の閲覧数は増加傾向にある。(4月～3月 訪問数対前年123.2%、ページビュー対前年88.3%)
- ◇観光ガイドマップの内容を最新のものに更新しつつ、関係先に配布したほか、観光キャンペーン、コンベンション等での利用に供した。(観光ガイドマップ33万部 5回修正)
- ◇「平成26年度鳥取県観光素材集・下期特集編」を5,000部作成し(5月)、観光情報説明会、プロモーション用として活用した。
- ◇「平成27年度鳥取県観光素材集」を5,000部作成し(8月、3月増刷)、観光情報説明会、プロモーション用として活用した。
- ◇観光ニュースを毎月発行し、旅行会社等へ旬の情報を提供した。(1,700カ所、再掲)
- ◇卓上カレンダーを作成し(5,000部)、旅行会社等への年末年始の営業用に活用した。

(2) 観光連盟推薦みやげ品PR事業 決算額 234,472円(200千円)

- ・本県の観光土産品の内容・評価を高めるため、推薦観光土産品の指定を行った。
- ・審査会：平成26年10月17日(金)
- ・審査員：鳥取県観光みやげ品協議会長 河越行夫氏ほか8名
- ・場所：倉吉シティーホテル
- ・指定品目：13品目、26点(現在24品目47点) *認定期間は2年

(3) フィルムコミッション受託事業 決算額 4,900,429円(4,241千円)

- ◇新たに、鳥取県におけるフィルムコミッション業務(ロケーション誘致、支援業務、情報発信)を受託し、連盟会員の協力を得ながら、主にテレビ番組のロケ支援など年間を通じて行うと共に全国ロケ地フェアにおいて制作会社等へのPRを行った。(専任職員1名人件費含む)

*平成26年度鳥取県フィルムコミッション 実績一覧表は次ページに掲出

番号	作品名	形態	出演者	放送日
1	「ナニコレ珍百景2時間スペシャル」(テレビ朝日)	テレビ番組	杉村太蔵(タレント)、地元エキストラ	H26.4.30
2	「有吉弘行のダレク!?」(関西テレビ)	テレビ番組	有吉弘行(タレント)	H26.5.13
3	AKB48 Team 8「恋する充電プリウス～恋するフォーチュンクッキー2～中国・四国バージョン」	ミュージックビデオ	AKB48 Team 8 中野郁海(鳥取県出身)、地元エキストラ	8月
4	日清チキンラーメン「ひよこちゃんFacebook」	WEBサイト		H26.5.29
5	K-STYLE	雑誌	車オーナー様	7月発売
6	「Jステーション」(広島ホームテレビ)	テレビ番組		H26.8.15
7	ガールズバイカー	雑誌		8月発売
8	「あさチャン～ご当地につぼん一周 ハテナの旅～」(TBS)	テレビ番組	夏目三久(アナウンサー)、旅人:岡崎大和(タレント)	8.12～15
9	「クチコミ新発見!旅ぶら」(読売テレビ)	テレビ番組	水木一郎(歌手)、パパイヤ鈴木(タレント)	H26.9.7
10	「ニッポン絶景街道」(BS朝日)	テレビ番組		H26.10.2
11	「玉木宏の秘境ふれあい紀行」(BS朝日)	テレビ番組	玉木宏(俳優)	10.30 11.13(再放送)
12	「日本の旬を行く!路線バスの旅」(BSTBS)	テレビ番組	清水宏保(元オリンピック選手スピードスケート)	10.7予定
13	宝くじ 社会貢献広報事業	店頭用映像	地元エキストラ	11月頃
14	セルベスタ化粧品「ラメラエッセンス」	TVCM	地元エキストラ	11月頃
15	ソフトバンクモバイル つながるインフォマーシャル鳥取版	TVCM		11月頃
16	「ナニコレ珍百景(日本一の鳥取砂丘)」(テレビ朝日)	テレビ番組		11月頃(放送無し)
17	「WADAIの王国」(TBS)	テレビ番組		10月(放送無し)
18	Pedro(ペドロ)春夏カタログ(シンガポール ローカルブランド)	雑誌		—
19	エキストラランド	映画		—
20	Canon WEB用、店頭用比較スチール写真	WEBサイト		—
21	「ZIP! ニッポンわくわくキャラバン」(日本テレビ)	テレビ番組	渡邊ヒロアキ(タレント)・ジジ(犬)	11/17～21
22	「めざましテレビ」(フジテレビ)	テレビ番組		H26.11.21
23	「有吉弘行ダレク!?」関西テレビ(フジテレビ系)	テレビ番組	有吉弘行(タレント)、高橋真麻(フリーアナウンサー)	12.9(放送無し)
24	「そうだ旅(どっか)に行こう。」(テレビ東京)	テレビ番組	ハライチ澤部佑(お笑い芸人)、夏菜(女優)、内村光良(お笑い芸人)	H26.12.16
25	TVCMロケーション(シリーズもの)	TVCM		—
26	「年末特番 昼めし旅～あなたのご飯見せてください!～」(テレビ東京)	テレビ番組	梅沢富美男(俳優)	H26.12.30
27	企業工場スチール撮影(株式会社マルカン 鳥取工場)	スチール撮影		未定
28	「ドラGO!(ドライブA GO!GO!)」(テレビ東京、BS-JAPAN、CS、ガオラ)	テレビ番組	彦麻呂(タレント)、内山信二(タレント)、今井華(ファッションモデル)	H27.2.1
29	「徳光和夫の名曲につぼん」(BS-JAPAN)	テレビ番組	水森かおり(歌手)、弦 哲也(作曲家・歌手)	H27.2.4
30	鳥取ガス 新年祝賀会用社内映像	PV		H27.1～社内使用
31	「おさんぽジャパン」(共同テレビ)	テレビ番組		H27.3.1
32	「はじめてのおつかい」(日本テレビ)	テレビ番組		H27年末までに放送予定
33	鳥取県×ANA(機内観光紹介映像)	PV		国内線H27.5 国際線H27.3～5
34	BS朝日「いま世界は」	テレビ番組	木佐彩子(アナウンサー)	H27.3予定
35	「徳光和夫の名曲につぼん 名曲選(前編)“鳥取島根の旅”特別編」(BS-JAPAN)	テレビ番組	水森かおり(歌手)、弦 哲也(作曲家・歌手)	H27.3.25
36	「おはよう朝日です」朝日放送	テレビ番組		H27.4.14

5 会員との誘客連携事業（収益事業）

(1) 他団体との協同・連携事業 決算額 4,961,747円(5,000千円)

鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合、鳥取県観光施設連絡協議会等と協同で誘客対策事業を実施した。

ア 鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合活性化委員会への助成（2,500千円）

① 首都圏旅行会社との意見交換会、中京圏エージェント訪問

実施期間：平成26年5月22日～23日

開催場所；ホテル日航

意見交換会参加者：旅行会社 6社11名

地元関係者 11名（誘致促進協議会、県、観光連盟）

旅行会社訪問；5月23日に中京圏エージェント訪問（4社）

② 首都圏旅行会社との意見交換会

実施期間：平成26年10月24日

参加者：旅行会社6社11名、地元18名（誘致協議会、鳥取市、県、観光連盟）

③ 旅行会社招致現地研修

〈関西圏〉

実施期間：平成26年9月4日～5日

参加者：旅行会社 6社26名

〈中京圏・中四国圏〉

実施期間：平成26年9月10日～11日

参加者：旅行会社 6社38名

イ 鳥取県観光施設連絡協議会との連携事業（400千円）

鳥取観光おとクーポン企画（三朝温泉開湯850年協賛企画）、旅行会社招致研修（9月）、誘客キャラバン等の事業を支援した。

ウ 会員との連携事業の取り組み

◇8月理事会において、会員が取り組む事業に対する支援ガイドラインを承認いただき、一定規模以上の誘客効果が見込めること、予期しない費用発生、財源困難な事情などを勘案し、支援することとしたもの

平成26年度実績

①第9回ゆるキャラカップ in 鳥取砂丘実行委員会 500千円

②花回廊冬のフラワーイルミネーション300千円

③鳥取砂丘イリュージョン実行委員会200千円

④クラブツーリズムパートナーズ会国内交流会（傘踊りの出演支援）100千円

⑤JATA会中国支部賛助会員に加入 会費20千円

(2) 地域部会設置運営・支援事業

決算額 96,880円(1,000千円)

ア 設置の趣旨

平成15年度の観光連盟のあり方検討委員会による見直し以来、会員自ら事業の企画に参画する観点、又東中西部のワーキンググループによる地域ブランドの開発の取り組みの観点など会員との誘客連携事業の継続的な取り組みとして設置承認（平成24年5月）

イ 実施状況

◇平成26年5月に上期部会を開催、平成26年12月に下期部会を開催した。主な議論検討の内容は以下のとおり。

◇上期部会

- ・平成26年度主要施策について
- ・平成27年度観光素材集作成に向けたスケジュール、会員参画、テーマ等について
- ・各市町村等における主要施策等について意見交換

◇下期部会

- ・平成27年度に向けた施策、複数年にわたる施策展開について
- ・教育旅行誘致促進に向けた取り組みについて
- ・「ようこそようこそ鳥取県運動」の見直しについて
- ・主要キャンペーンの概要について

ウ 課題など

◇東中西部の圏域単位の地域部会は、連盟のプラットフォーム組織としての役割を明確にし、連盟会員の意見を運営に反映させる上では有用な枠組みであり、当初意図していたような各支部的な活動につながる事が望まれるが、各市町村、広域観光組織による観光振興に取り組まれる中でどのような位置づけが望ましいのか改めて論議を深める必要がある。

◇鳥取県の観光振興や連盟組織のあり方を論議し、観光のイノベーションに取り組む場との位置づけ、「牛骨ラーメン」「美水の郷」ブランド開発のようなエリアにおける新たな魅力開発の場との位置づけ、会員同士の情報交換や人材育成の場としての位置づけ、などそのあり方は地域の実情に応じた形で有効に機能することが求められる。

◇このような中から、ワーキンググループのフィールドワークや人材育成事業への展開、又教育旅行というテーマ単位の県内組織発足の動きも出ており、自由かつ前向きな論議の場づくりという意味での地域部会の役割は重要である。

6 収益事業

(1) 観光PRノベルティ作成事業

決算額 2,031,434円(2,000千円)

◇収益事業である開運八社巡りの手ぬぐい、福紗及び観光名刺の作成を行った。

- ・開運手ぬぐいの作成 3,000枚
- ・福紗の作成 0枚(24年度作成分各1,000枚で対応)
- ・観光名刺の印刷 4,300枚

7 会議

(1) 総会

① 通常総会

- 開催日 平成26年5月30日(金)
場 所 倉吉シティホテル
議 事 ア 平成25年度事業報告について
イ 平成25年度収支決算報告について
ウ 役員を選任について

② 臨時総会

- 開催日 平成27年3月25日(水)
場 所 ホテルセントパレス倉吉
議 事 ア 平成26年度補正予算について
イ 平成27年度鳥取県観光連盟事業計画について
ウ 平成27年度収支予算について
エ 役員を選任について

(2) 理事会

① 第1回

- 開催日 平成26年5月19日(月)
場 所 ホテルセントパレス倉吉
議 題 ア 平成25年度事業報告について
イ 平成25年度収支決算報告について
ウ 役員を選任について
エ 平成26年度観光事業功労者及び観光事業優良従業員の表彰について
協議・報告事項等
ア 「鳥取においでよプレゼントキャンペーン」について
イ 観光素材集(下期特集編)について
ウ 関西圏春季観光情報説明会の開催結果について
エ とっとり観光親善大使の募集について
オ 平成26年度の各観光プロモーターの活動方針について

② 第2回

- 開催日 平成26年8月19日(火)
場 所 ホテルセントパレス倉吉
議 事 ア 平成26年度補正予算について
イ 就業規程の改正について
協議・報告事項等

- ア 「ようこそようこそ鳥取きなんせキャンペーン」の取組状況について
- イ ぐるっと山陰誘客促進事業の取組状況について
- ウ 観光人材育成事業の取組状況について
- エ フィルムコミッション受託事業の取組状況について
- オ 複数年を通し一貫した施策展開に向けて
- カ 会員との誘客連携事業の効果的な推進について
- キ とっとり観光親善大使の選考結果について
- ク 「鳥取においてよプレゼントキャンペーン」の実施結果について
- ケ 当面の県外での観光情報説明会の開催予定について
- コ 各観光プロモーターの活動状況について

③ 第3回

開催日 平成26年12月19日（金）

場 所 ホテルセントパレス倉吉

議 事 ア 平成26年度補正予算について

協議・報告事項等

- ア ぐるっと山陰誘客促進事業の取組状況について
- イ 「ようこそようこそ鳥取きなんせキャンペーン」の取組状況について
- ウ 複数年を通し一貫した施策案について
- エ 鳥取県観光指針「ようこそようこそ鳥取県運動取組指針」の見直しについて
- オ 観光まちづくり人材育成事業の取組状況について
- カ 観光情報説明会の開催結果について
- キ フィルムコミッション受託事業の取組状況について
- ク 会員との誘客連携事業の効果的な推進について
- ケ とっとり・おかやま新橋館での鳥取県PRについて
- コ 各観光プロモーターの活動状況について

④ 第4回

開催日 平成27年3月3日（火）

場 所 倉吉シティホテル

議 事 ア 平成26年度補正予算について

イ 平成27年度事業計画について

ウ 平成27年度収支予算について

エ 役員の選任について

オ 鳥取県観光連盟臨時総会の招集について

協議・報告事項等

- ア 平成27年度観光連盟の組織体制について
- イ 「鳥取県ウェルカニキャンペーン」の実施状況について
- ウ 「飛行機に乗って鳥取県にグループ旅行キャンペーン」の実施状況について

エ 各観光プロモーターの活動状況について

(3) 監査

実施日 平成27年5月14日(木)

場 所 連盟事務局、北栄町、関金町

事 項 平成26年度事業実施状況及び決算状況